

ホクコーキラップ[®]粉剤DL

■種類名：エチプロール粉剤
 ■有効成分：エチプロール-----0.50%

■登録番号：第21686号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：2006.04.05
 ■性状：類白色粉末 45μm以下
 浮遊性指数20以下
 ■有効年限：4年
 ■包装：3kg x 8袋

【特長】

- 新規化合物エチプロールの粉剤。
- 害虫の神経伝達物質を阻害し、作物への加害を防止する。
- ウンカ類、カメムシ類に優れた効果を示す。

【適用内容】(2016年10月末日現在)

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エチプロールを含む農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類 カメムシ類 イネドロオイムシ イナゴ類	3~4kg /10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内 (移植時までの処理は 1回以内)
だいち		カメムシ類	3kg /10a	収穫7日前 まで			2回以内
水田作物、畑作物(休耕田)	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田		4kg /10a	—			2回以内

【効果・葉害等の注意】

- 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を1目盛程度しぼって散布すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。桑にかかった場合には7日以上経過してから給桑すること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
 - ◆ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 空袋は圃場などに放置せず適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- ❖ 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。